

陳 情	受 理 番 号	139	受 理 年 月 日	令和2年7月9日	付 託 委員会	総 務
件 名	那覇市議会議員選挙の選挙公報の面積を現行から198404平方ミリメートルにするよう求める陳情					

か

那覇市議会議員選挙の選挙公報の面積を現行から198404平方ミリメートルにするよう求める陳情

陳情の要旨

- 1 那覇市議会議員選挙の選挙公報の面積を198404平方ミリメートルに拡大するよう求める。
- 2 選挙公報の名称を「立候補者が有権者に政策や学歴や職歴や思想や性格や活動歴などを詳しく紹介するお知らせ」に変えるよう求める。

陳情の理由

- ・現在の選挙公報の面積はあまりにも小さく、この面積では、政策などを十分に訴えることができない。最低、新聞紙の1ページの面積（198404平方ミリメートル）は必要である。
- ・沖縄では県内の二紙がある程度アンケートなどを取り報道してくれてカバーしているが、読者しか読めない。全有権者が読めるのは選挙公報だけである。
- ・市議は特別公務員である。その選挙は、公務員採用試験のような性格も有する。公報はその答案用紙である。そこに、スローガンだけ或いはワンフレーズだけでは有権者に政策などを十分理解してもらえない。人気投票では困る。ムード選挙でも困る。不真面目である。
- ・4年間、特別公務員として政治の仕事をするからには、どんな仕事をするのか、有権者に十分知らせる必要がある。

- ・選挙公報という名称はびんと来ない。具体的でない。投票率が下がるのを防ぐためにも親しみやすい名称にすべきである。

※本人の申し出により、一部削除する文章があたため、黒塗りにしています。